

広報 よろん

No.314
2019

力を合わせて、
喜び溢れる与論島！

ひとの動き

【令和元年10月末時点】

人口

5,233人

男：2,549人

女：2,684人

世帯数

2,615世帯

特集

与論島へようこそ！オリンピックホストタウン事業

所信表明



▲山元宗町長（2期目）

政策の柱は、「人口減少対策」「福祉施策の充実」 「産業の振興」「人材育成」「災害に強い町づくり」

所信の表明をいたします。

このたびの町長選挙におきまして、町民の皆様のご付託を受け、引き続き町政を任されることになりました。

これも町民の皆様がこれまでの町政に対し深いご理解を頂くと共に、今後の町政に対して信頼並びに期待を寄せて頂いていることの証であることを深く認識し、責任の重大さを痛感しているところであります。

「町民の英知を結集!! ユンヌに生まれ、ユンヌで暮らす喜びを感じる」ことのできる町づくり」を基本理念として、町民の皆様のご協力を得ながら職員と一丸となり、誠心誠意、全力投球で職務を全うする所存であります。

私は、「人口減少対策」「福祉施策の充実」「産業の振興」「人材育成」「災害に強い町づくり」を今期の政策の柱として掲げます。

町民総参加のもと、

町民のための施策を実現

1つ目の「人口減少対策」では、島外出産助成を始めとする子育て支援の継続、I・Uターナーの雇用対策と町営住宅建設等による若者の定住支援に努めてまいります。

2つ目の「福祉施策の充実」では、命を守る医療の充実、健康を守る介護と福祉の充実を図ると共に、障害をもつ人や高齢者の生き甲斐づくりに努めます。

3つ目の「産業の振興」では、農地整備や堆肥センターの活用等による農業の振興、優良素牛導入等による畜産振興、養殖漁業の研究、魚介類の加工や流通体制の改善による水産業の振興、国立公園や世界自然遺産登録を見据えた島伝い観光の振興など各種産業の振興に努めます。

4つ目の「人材育成」では、情報教育、英語教育、豊かな自然環境と誠の精神風土に誇りを持ち、それを生かした郷土教育を推進すると共に、ふるさ

と留学制度の推進など島を興すことができる、次世代を担う青少年の人材育成に努めてまいります。

5つ目の「災害に強い町づくり」では、庁舎建設と合わせ、緊急避難所としての機能を持つ駐車場並びに取り付け道路の整備、ウプキンジュの冠水対策や防災無線の整備、併せて、防潮対策としてハキビナ海岸・前浜海岸、麦屋漁港などの整備を進めてまいります。また空港のエプロン等の整備や抜港対策としての港湾整備を推進してまいります。

その他、屎尿処理場の建設や給食センターの建設、こども園の統合問題等町民のご意見を取り入れながら、町民総参加のもと、町民のための政策を1つずつ実践・実現していく所存であります。

なにとぞ、町民の皆様のご理解と、ご指導、ご協力をお願い申し上げます。所信の表明といたします。

平成 30 年台風 24・25 号災害寄附金の使途について

平成 30 年に発生しました台風 24 号、25 号に、全国から 48 件 1,461,000 円の災害寄附金を賜りました。集まった寄附金は今後の災害時の対策として以下の物品の購入費用に活用させていただきました。ご支援をいただきました皆様に心より感謝申し上げます。（写真は購入品の一部）

避難所用



▲フロア仕切りフェンス 25 個・マット 80 枚



▲非常食（白米・みそ汁・カレー）各 100 食分

消防団用



▲簡易無線スピーカーマイク 20 個



▲反射材ベスト 17 着

- ・業務用扇風機 15 台
- ・ダイバーライト 3200 12 個
- ・ワークライトレスキューアイ 8 個
- ・非常食（水）120 本

義援金総額 1,461,000 円

購入金額 1,458,902 円

令和元年度一般コミュニティ助成事業

立長自治公民館及び古里自治公民館は、令和元年度一般コミュニティ助成事業により、下記備品を宝くじの助成金で整備しました。この事業は、一般財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業です。（総務企画課）

●立長集落		総事業費	2,507,544円	助成金額	2,500,000円
備品名	数量	備品名	数量	備品名	数量
エアコン	3	スピコン中継アダプタ	2	CD/CTRプレーヤー	1
パワードミキサー	1	マイク	4	折りたたみテーブル	4
ミキサーケース	1	マイクケーブル	4	折りたたみチェア	10
スピーカー	2	ワイヤレスマイク	1		
スピーカーケーブル	4	3Pキャンケーブル	2		

●古里集落		総事業費	2,519,100円	助成金額	2,500,000円
備品名	数量	備品名	数量	備品名	数量
エアコン	3	ミキサーケース	1	マイクケーブル	4
カラオケマシン	1	スピーカー	2	ワイヤレスマイク	1
スピーカースタンド2本組	1	スピーカーケーブル	4	3Pキャンケーブル	2
折りたたみテーブル	6	スピコン中継アダプタ	2	CD/CTRプレーヤー	1
パワードミキサー	1	マイク	4		



◀折りたたみテーブル（立長集落）



◀エアコン（古里集落）



▲パワードミキサー（立長・古里集落）



2020 東京オリンピック・パラリンピックを盛り上げよう！

Welcome to Yoron Town!!

和泊、知名、与論の3町と、カリブ3カ国の合同交流事業

2019年8月、与論町、和泊町、知名町の3町が、それぞれホストタウンに登録しているアンティグア・バーブーダ、ドミニカ、グレナダの3国のゲストを招いて「3町3国合同交流事業」を行いました。

与論町がホストタウンに登録しているアンティグア・バーブーダからはオリンピック選手団団長のジョエルさん（写真右）、日本在住のアドバイザーのホリスさん（写真左）が訪れました。



「交流会」 in 沖永良部

沖永良部では、それぞれの国や町のプレゼンをしあったり、劇団スーパーエキセントリックシアターの皆さんの指導の下、与論からは川畑アキラさんや舞弦鼓の皆さんも参加してボディタップでコミュニケーションをとる発表をしました。



▲3町の子ども達も集まりました！



▲与論町の紹介では8K映像を流しました。

2020年のオリンピック閉会后には、ジョエルさんがオリンピック選手団を率いて与論を訪れる予定です。

与論島に
来てくれたよ～



▲ホリスさん
アドバイザー委任性



▲8月27日アンティグア・バーブーダ御一行来島



▲8月28日グレナダ・知名・ドミニカ・和泊御一行来島

ようこそ与論へ！



スポーツ交流！



ジオエルさん、ホリスさんが
与論中学校サッカー部の練習に参加。
中学生からの質問にも答えてくれました。



How to eat??
鶏飯



与論島の歴史や文化を学びました。
海や植物など自然環境が、アンティグ
ア・バーブーダと似ているそう！！



ハレルヤ
こども園を訪問！

子供達の日本舞踊や
空手、聖歌やアンティ
グア・バーブーダの
国家斉唱などの盛大
な歓迎に、ゲストの
皆さんはとても感激
されていました。



与論献奉も
お手の物っ



カリブの国々の皆さんの陽気な人柄で楽しい交流会になりました。
ゲストの皆さんは特にヤギ汁をととても気に入っていました。

百合ヶ浜



次号では11月に行われた学生交流事業の様子をお伝えします★

5 To Be Continued...



途中あいにくの雨にも関わらず、終始「Amazing!!」の
声が響いていた百合ヶ浜。世界に誇れる与論の絶景です。



▲全国から162団体もの応募の中から選ばれた大賞1組、奨励賞2組。与論町の内野正世さん（下段右から3番目）、重久チエミさん（下段右から2番目）があんまあ〜ず代表で招待され、家族で表彰式に参加した。山縣教授は上段右から2番目。



出産子育てを応援！

第13回よみうり子育て応援団・奨励賞

読売新聞社主催「よみうり子育て応援団大賞」は、民間の子育て支援活動を顕彰し、サポートするために2007年より開始されている取組み。今年の第13回コンテストにおいて、与論町の「よろん出産子育て応援隊あんまあ〜ず」（以下、あんまあ〜ず）が奨励賞を受賞しました。

あんまあ〜ずは那覇市に与論島の妊婦専用の出産待機施設（※）を開設するなど活動を広げています。受賞にあたり、これから2年間、児童福祉の専門家で、厚生労働省の専門委員会委員長も務める山縣文治教授（関西大学）が、与論町を訪れたり活動へアドバイスをしてくれることが決まっています。

「よろん出産子育て応援隊あんまあ〜ず」とは？

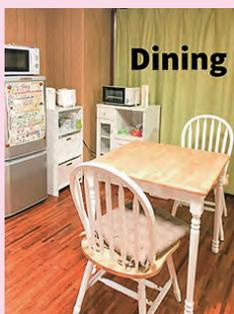


▲このマークが目印

「与論島の出産や子育て問題を少しでも解消したい」「子育てが楽しくできる環境をサポートしたい」という思いから、与論島に住む女性たちが立ち上げた民間団体。

※「出産待機宿泊施設」

臨月を迎えた妊婦が安心して過ごせるよう、那覇市内のマンションの一室で格安の宿泊施設を運営。昨年度は10人（那覇で出産した妊婦の3分の1）が利用。支援の具体的な成果が明確に表れていることが、高く評価され、奨励賞受賞につながった。



他にも「学制服リユース」や、“子は島の宝”という思いで島内の有志団体・店舗に協賛頂き「出産お祝いプロジェクト」を実施中。

詳しくは

HP… <https://yoronanmas.wixsite.com/mama>

事務所…シマノマ（銀座通り）月・水・土9時～15時

長生き与論！ 90歳以上の方をお祝いしました！

令和元年9月26日、新90歳・新100歳・100歳以上の皆様への敬老表彰が行われました。

今年表彰を受けた方は、新90歳46名、新100歳4名、100歳以上14名となりました。

100歳以上は
18名！



ウフ・パーパーは
与論島民
みんなの誇りです！

鹿児島県畜産共進会



9月28日（土）、始良中央家畜市場にて、鹿児島県肉用牛の振興と改良増殖を目的とした第68回鹿児島県畜産共進会が開催されました。

与論町からは川上まり子さんのさくらひめ号を出品し、優秀賞を頂きました。審査員からは、「最優秀賞と大差なくあと少しだった」との言葉をもらい、来年行われる大島郡の共進会に向けての励みとなりました。

SUP アドベンチャー in ヨロン島



8月28日（水）、小学校4年生から高校生までを対象とした、第4回SUPアドベンチャー大会が行われました。

SUP（サップ）とは、サーフボードの上に立ち、一本のパドルで水面を漕いで進む人気の水上スポーツです。朝9時にB&Gを出発し、チーム戦で百合ヶ浜を目指し、夜は交流会を兼ねたバーベキューなどをして楽しみました。

海のPRコンテスト「うみぽす 2019」



地方創生プロジェクトのひとつ、一般社団法人海洋連盟が主催、海のポスターコンテストにおいて、与論町の里山剛史さんの作品が見事、グランプリを獲得しました。

日本各地から3915作品（各部門合計）の応募があり、与論町からは里山さん以外にも、動画部門SDGs賞や鹿児島県エリア賞など7作品が入賞という快挙。表彰式は東京で行われ、入賞作品は各地で展示会を開催予定。

フラフェスティバル in YORON



11月2日（土）、茶花海岸で第3回フラフェスティバルが開催されました。

与論島のフラダンスグループ・ホオポノユンヌアロハが主催。島内外あわせ14組が出演しました。陽が沈み、かがり火が焚かれたステージはアットホームな雰囲気にもまれて、観客たちは心地よい時間を過ごしました。

次回は2年後の開催です。

与論町プレミアム付商品券事業のお知らせ

この事業は、消費税・消費税率の引上げが低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えすることを目的として実施するものです。

★最大 20,000 円で **25,000 円分**の商品券を購入できます。

★商品券使用可能期間

令和元年 10 月 1 日（火）から令和 2 年 3 月 31 日（火）まで

区分	対象者	購入可能額	申請書の提出
低所得者	住民税非課税者 課税基準日 2019. 1. 1 ※町民税課税者と同一生計の配偶者・扶養親族・生活保護受給者を除く。	最大 25,000 円 (販売額 20,000 円) 	必要
子育て世帯	3歳未満の子 2016. 4. 2～ 2019. 9. 30生 が属する世帯の世帯主	最大 25,000 円 (販売額 20,000 円) ×3歳未満の子供の数 	不要

与論町プレミアム付商品券利用可能店舗の募集について

■商品券利用可能店舗は登録をお願いします。

与論町プレミアム付商品券事業に係る商品券取扱店舗募集要項をご確認のうえ、「与論町プレミアム付商品券事業商品券取扱店舗（特定事業者）登録申請書兼誓約書」にご記入いただき、与論町役場 町民福祉課まで提出をお願いします。

■詳しくは、下記お問合せ先へ連絡をお願いします。



カクニャン

申請窓口：与論町役場 町民福祉課 プレミアム付商品券担当

お問合せ先：電話 0997-97-4992

目指せ！
8020!



むし歯ゼロでした
(5歳児歯科検診R1.9.19)

- ◆鬼塚 楓加(ふうか)さん
- ◆叶 琉聖(りゅうせい)さん
- ◆川上 詩愛(ことあ)さん
- ◆白尾 柚木(ゆずき)さん
- ◆高橋 奏仁(かなと)さん
- ◆福地 泰良(たいら)さん
- ◆松村 尚(なお)さん

(50音順)



「8020達成者」紹介



原田克男さん
81歳(26本)

竹野光雄さん
81歳(25本)

竹内ツヤさん
80歳(27本)

8020運動とは「80歳になっても20本以上の自分の歯を保とう」という運動です。今年度は本町より3名の方が達成し、表彰されました。20本以上の歯があればほとんどの食べ物をよく噛んで食べることができると言われており、食べる楽しみは生きる意欲にもつながることから、健康寿命延伸の効果も期待できます。

正しい口腔ケアの習慣を身につけて、目指せ！8020！

※8020運動達成者は歯科医院からの推薦によって鹿児島県歯科医師会と大島郡歯科医師会より表彰されます。80歳以上の方でお心当たりのある方は歯科医院でご相談ください。今年度大島郡では53名が表彰されました。

第5回

保健センターだより

ご存知ですか？ 歯周病とアルツハイマー型認知症との関係

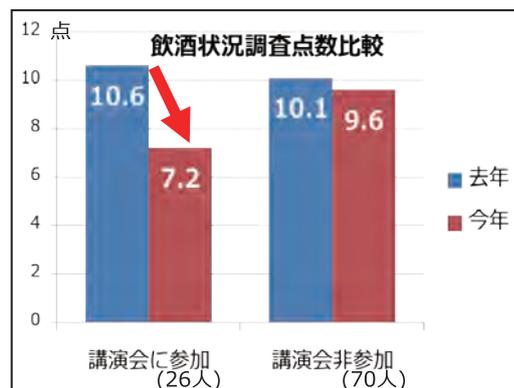


成人の約8割が罹っているといわれる歯周病は、様々な全身の病気を引き起こすことがわかっていますが、最近歯周病菌とアルツハイマー型認知症の関係についての研究発表(アメリカの製薬会社研究チームが2019.1.23医学雑誌に掲載)があり、アルツハイマー病患者54人の脳の96%から歯周病菌が生み出す「ジンジパイン」という酵素が見つかったそうです。口の中に何か不具合が起きてから歯医者に行くのではなく、認知症予防のためにも年に4回以上は歯科医院でのメンテナンスを受け、健口(けんこう)でイキイキと過ごしましょう。

与論町の
お酒事情...

徳之島保健所の飲酒状況調査によると、本町の役場職員(男性)の85.5%は「問題飲酒あり(8点以上)」という結果となっており、徳之島保健所管内6町の全役場職員のうち最も高い割合でした。

本町では、昨年5月に健康よろん21協働実施者である櫻井純子氏(慶應義塾大学大学院後期博士課程)の協力により役場職員対象の講演会を実施し、飲酒状況調査と飲酒量を減らす取り組みを始めました。1年後の今年、同じ調査を実施し集計した結果、講演会に参加した方の点数があきらかに下がっていました！(右図参照)講演会で減酒アプリを知り、活用することで自分の飲酒量の多さに気がついた！という声も聞かれました。町民の皆さまにも7月と10月の健診時に島外から専門職を招いて、お酒を楽しく飲み、減らせるようになる面談をしています。



1月に「スマートな酒飲みになるために」講演会を予定しています

与論町健康づくり計画の一環として、5月に役場とJAの職員を対象に、日本で最初にアルコール関連問題の施設として指定された国立病院機構久里浜医療センターより伊藤満先生を講師に迎えて講演会を開催しました。1月は町民の皆さま向けの講演会を予定しています。町民の皆さまの多数のご参加をお待ちしております。詳細は週報等に掲載しますのでご確認ください。



お問合せ先

与論町保健センター

TEL: 97-5105 FAX: 97-5110

表紙の写真



10/13 (日)
町民体育大会

晴天に恵まれた第54回
与論町民体育大会は、
校区対抗では与論校区が、
集落対抗では城集落が
優勝しました。



▶元気がいっぱい「もうすぐ1年生」



▶優勝した城集落



▶30キロの俵を担いで「重量運搬リレー」



▶勝敗を決めた「集落対抗リレー」



▶校区対抗「綱引き」



▶緊張高まる真剣勝負！



▶ソイ(ザル)を頭の上に乗せてリレー

10月6日(日)、社会福祉協議会主催第34回福祉大運動会が多目的運動場で行われました。
各集落の老人クラブなどが競い、那間ハッピーパワーズが優勝しました。2位は古里シニア友愛クラブ、3位は立長新和会です。

戸籍の窓

令和元年7月～10月

※出生、死亡、婚姻とも掲載許諾を頂いた方のみ掲載しています。(敬称略)

「誕生おめでとう」がきます

(氏名・保護者・集落)

◆7月届出分

山下 空ソラ 輝 立長

◆8月届出分

林 汰洋タイヨウ 耕太郎 古里

松村 結和ユイト 勇也 叶

川田 敦仁アツヒト 真悟 茶花

松井 奏和カナト 健治 茶花

◆9月届出分

池田 航晟コウセイ 拓也 茶花

◆10月届出分

橋本 湊介モトスケ 康宏 茶花

原田 都夢 治彦 叶

杉田 侑樹ユウキ 恭宣 朝戸

吉田 愛七アイナ 勝也 城

西田 望乃ノノ 広一 城

横山 鉄将テツショウ 大樹 茶花

いつまでもお幸せに♡

(氏名・地区)

◆7月届出分

横山 大樹 那間

平山 茜 東京都

◆7月届出分

田畑 節 92歳 那間

本山 忠孝 83歳 立長

山下 登美栄 84歳 那間

三村 勝江 81歳 茶花

基 千ヨ 87歳 城

竹盛 利裕 74歳 那間

武東 初枝 85歳 茶花

田畑 静江 101歳 那間

仲田 フミ 90歳 東区

白尾 元久 71歳 茶花

池田 カズ 92歳 茶花

阿野 益雄 92歳 茶花

池畑 千代 102歳 立長

竹下 ハナ 97歳 西区

原田 時男 91歳 茶花

沖都 光宏 78歳 那間

町元 按司雄 102歳 那間

池田 一彌 74歳 朝戸

吉田 智享 84歳 城

酒匂 藤 98歳 西区

久保園 諒 80歳 東区

山田 ウト 90歳 茶花

野村 キク 99歳 茶花

町 繁栄 92歳 茶花

「冥福をお祈りします」

(氏名・享年・集落)



世界の「YORON」へ

与論町の観光動画「Yoron Island Japan in 8K HDR」が
ポルトガルの国際観光映像祭「ART&TUR」

フィルムロケーション部門

2位受賞！！



▶授賞式の様子



▲受賞した与論町観光動画

◀与論町観光動画関係者

左から 与論町商工観光課職員 裾分
動画制作プロデューサー 大島氏
与論町 山町長
和歌山大学 木川准教授

10月22～25日まで、ポルトガルのトレシュ・ベドラシュで開催された「第12回 ART&TUR 国際観光映像祭」にて、現地時間25日に授賞式が行われ、与論町から出品した観光動画『Yoron Island Japan in 8K HDR』が国際コンペティションのフィルムロケーション部門で2位を獲得しました。

動画の上映される23日に合わせて本町から山町長と商工観光課職員1名が出席。上映後は多くの方々からの拍手が鳴り響きました。

25日の授賞式には本町からの2名と与論町動画の制作プロデューサーの計3名で出席。授賞式後に審査員から「とても美しい島ですね」といった言葉や高い評価を頂きました。

ART&TURの日本人審査員である和歌山大学の木川准教授によると、「与論島の持つ島の魅力が、この映像で効果的に表現され、世界でも高い評価を得た結果であろう」とのコメントを頂きました。

今年3月の日本の観光映像祭国内グランプリに引き続き、今回の受賞で世界に誇れる与論を国内外でPRするとともにこの動画作品も様々なところで活用していきたいと思えます。

【ART&TUR 国際観光映像祭とは？】



会場のトレシュ・ベドラシュの街並み

世界の観光映像祭の中でも歴史が古く、ヨーロッパや南米に大きな影響力を持つ映像祭。この映像祭には国内・国際・ドキュメンタリーの3種類のコンペティション（競争）があり、国際コンペティションには世界52カ国から219作品が出品し、本町の作品を含む25作品が最終審査にノミネートされました。

【与論町観光動画とは？】

出品した映像作品は、与論町が観光PR用として制作。ドローンを使った空からの映像や、美しい海中映像はもちろん、漁協の朝市・与論民俗村の芭蕉布織りなど文化、伝統、特産品などの島の魅力が約4分間の映像にまとめられており、今年3月に大阪で初開催された日本初の「国際観光映像祭」の国内部門でグランプリを受賞。主催者側からの推薦もあり、「ART&TUR 国際観光映像祭」へ出品していました。

与論町観光動画は➡ <https://youtu.be/5MnVakBk850>

ぜひ一度、ご覧ください！